

# 令和5年度学校自己評価システムシート (県立深谷第一高等学校)

目指す学校像	1 広い視野を持ち、自ら学び続ける意欲と態度を持った人間を育成する。 2 文化やスポーツを愛し、人と人との絆を大切に作る人間を育成する。
--------	---

重点目標	1 高い志を育み、授業研究を推進し、学習指導の充実を図り、高い学力を身に付けさせる。 2 キャリア意識の向上と目標に向かって最大限の努力を促す進路指導を推進する。 3 社会の一員としての自覚と責任感、規律ある態度を育成する。 4 地域との連携や外部教育力の活用を通じ、教育活動を更に充実する。
------	---

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。  
※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	3名
	生徒	6名
	事務局(教職員)	2名

学校自己評価						
年度目標				年度評価(2月1日現在)		
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度 次年度への課題と改善策
1	【現状】 ICT機器の活用環境が整い、教科指導や各種連絡の手段としての活用が進んでいる。 【課題】 情報リテラシーやマナーの指導を充実させる必要がある。また生徒の家庭学習の習慣は身につくにつれて、自己学習時間があまり伸びていない。学習することの必要性を認識させる取組が必要である。	主体的・対話的で深い学びの実践(授業改善の推進)	①年次研修の研究授業や授業公開週間の互見授業ならびに研修会等による指導力向上 ②定期考査を活用した指導の工夫 ③ICTを活用した授業の実践と活用方法の工夫と情報共有	①年次研修や授業公開での授業研究と研修会の実施状況 ②定期考査後の振り返りの実施状況 ③ICT機器(PC・プロジェクター・タブレット等)の授業での活用状況と活用方法の多様性	年次研修での研究授業を主なものとし、主体的・対話的で深い学びの実践による授業改善に取り組んだ。 ①②教員が自己評価シートに明記し実践。 ③Google Classroomを授業、部活動での連絡や指導、調査に活用。多くの教員がICTを活用した授業を実践。視覚と聴覚に訴える教材の工夫をした。	A
		自学自習の定着	①教科・学年間の連携を深め、予習・復習の徹底と家庭学習時間の確保 ②教科の特色を生かした課題等の工夫 ③生徒のニーズに合わせた課外補習等の開設 ④必要な情報を自分で探し出す力の養成と支援	①自己学習時間の増加 ②プリント学習(課題)の増加 ③補習日の設定と課外講座等への参加人数の増加 ④図書館、掲示板、情報端末等の活用状況	生徒の意識向上に向け、課題や考査を活用した。 ①自己学習時間の確保は依然厳しい状況 ②生徒の実態に即した課題を提示。ほぼ全員が期日に課題を提出 ③課外講座等の参加者は延べ122名であり、昨年度(R4:118名)と同程度 ④今年度より学年進行で個人用情報端末を導入し授業で活用	B
2	【現状】 e-ポートフォリオの活用により生徒一人ひとりの目標が可視化され明確になり、これを側面から支援する取組も充実してきている。 【課題】 人生設計としての生徒の進路への関心・意欲を向上させる活動の工夫が必要である。特に一般受験クラス生徒の実力向上が必要である。	キャリア教育の推進	①入試改革に対応する3年間を見通したキャリア教育の実施 ②ガイダンス機能の充実 ③ホームページや進路だよりによる保護者への情報提供	①スタディサポート・進路の手引きの活用によるキャリア教育の視点で進路指導計画策定、進路指導の実施 ②分野別ガイダンスや卒業生の進路体験発表会等の企画・実施 ③ホームページや進路だよりの閲覧等、保護者への情報の浸透状況	外部講師を活用し、年間を通し計画的にキャリア教育を推進した。 ①②生徒の意識が向上。外部と連携し保護者向け啓発動画配信。PTA進路対策委員会と連携しYouTube動画配信。 ③「進路の手引き」「進路だより」をネット配信することで保護者への進路情報発信力を高めた。	A
		生徒の主体的な進路活動	①個別の進路相談、面接指導の充実 ②一般受験クラス生の受験意識の向上 ③「総合的な探究の時間」を利用した外部教育力の活用と探究する力や論理力の向上	①進路相談、面接指導の充実による現役進路決定率の向上 ②一般受験クラスの一般受験生の増加 ③e-ポートフォリオと連携した事後の振り返りによる生徒の意識の変容	生徒の希望進路実現のため、きめ細かな指導を実践した。 ①現役進路決定率81.0%(R4:80.1%) ②一般受験クラス一般受験生27名 ③行事ごとに振り返りを実施し、目標を明確化、精選を含めた検討	A
3	【現状】 部活動が本校の教育活動の1つの柱となっており、保護者の満足度も高い。活動を通しての社会性も育ちつつある。 【課題】 自転車運転マナーの向上や生徒主体の「ネット利用ルール」の活用等、生徒の規範意識を向上させる。効果的かつ活動方針に則った部活動指導を工夫する必要がある。	部活動等の活性化	①生徒が理解して取り組む部活動指導 ②体験入部の工夫・改善 ③学校行事の充実と発展	①1年生全員加入と定着率の増加 ②部活動体験の実施回数・人数 ③生徒による文化祭等の自主的運営状況	生徒が主体的に行事等に取り組んだ。 ①部活動加入率91.0%(R4:87.8%) ②部活動体験16部延べ22日 ③制限なしの文化祭を、感染への細心の注意を払い実施	A
		規範意識の向上	①自転車運転マナーの部活動も含めた組織的指導 ②スマホの適切な使用時間管理 ③制服の検討	①登下校時のマナーアップの状況 ②生徒主体による「ネット利用ルール」への取組状況 ③生徒・保護者等の理解を得た制服の検討	年間を通し、組織的に指導した。 ①学期当初の登校指導週間における指導と苦情への迅速な対応 ②「ネット利用ルール」の周知と遵守 ③生徒保護者等の意見を取り入れながら、制服検討委員会により令和7年度に向け新制服の準備が進行中	A
4	【現状】 ホームページのアクセスは横這いだいが、本校からの情報の発信は充実している。生徒が実際に地域に出ていく機会が減少している。 【課題】 外部の教育力を活用し、生徒の視野を広げる。また、学校説明会や中学校訪問に検討を加え、安定した生徒募集につなげる。 安定した教育活動を維持するため、教職員の働き方改革を引き続き推進する。	組織的な広報活動と生徒募集の充実	①学校内外の説明会の実施と方法の工夫 ②組織的な情報発信及び発信許可者の増加 ③保護者アンケートの継続実施 ④深一メールの登録促進	①学校説明会・個別相談会参加者の本校に対する理解の変化 ②ホームページを更新した教員数やGoogleClassroomの活用状況 ③保護者アンケートの実施・集計・報告 ④深一メールの登録件数	部活動関係の記事が多く、また頻繁に更新しており本校の魅力を積極的に発信することができた。 ①生徒会本部役員や部活動生徒による学校案内は好評であった ②ホームページ更新回数123回(12月末) ③学校評価に活用 ④大部分の保護者が登録済	B
		地域との交流及び校内外の美化の促進 働き方改革の推進	①地域交流活動への積極的参加 ②PTA・生徒会主導による学校内外の美化活動の推進 ③協定校との連携強化 ④勤務の効率化と電子化に向けたデータ共有	①地元小・中学校等との交流や深谷市関連行事への参加人数 ②生徒、PTAによる美化活動の実施状況 ③協定校との連携事業実施状況 ④超過勤務時間の減少と休暇の取得状況 ④紙の購入費用の減少	交流事業に参加し、生徒の達成感を高めた。 ①生徒会や部活動が参加 ②年2回の花の植替を実施 ③東都大学と連携し、今年度より看護学が開講 ④超過勤務者減少 休暇取得例年並み紙の購入費用は約20%の削減	A

学校関係者評価	
実施日	令和6年2月9日
学校関係者からの意見・要望・評価等	
概ね良好	研究授業に関しては、年次研修を中心として行われているが、さらなる教科指導力の向上のために、教科の枠や学校の枠を超えて積極的に校外に公開していくこと、また積極的に校外で研修を積むことを期待する。 家庭学習習慣の定着のためには、目的意識をしっかりと持たせることが重要である。高い志を持たせる、維持する、支えるためにも学力をつけさせる必要がある。
良好	多様化する社会の中にあって、保護者も含めたキャリア教育が大切である。「進路の手引き」や「進路だより」をネット配信するなど、生徒・保護者に対する情報発信力を高めているが、届いていない可能性も疑われる。情報発信・更新した際には、生徒を通じて保護者にも見てもらえるようにするなど、着実に情報が届く工夫が必要である
良好	部活加入率が高い。また、多分野で成果をあげている部活動は素晴らしいと思う。教職員の日頃の取組が表れている。 自転車運転マナーについて、ワイヤレスイヤホンをしたまま乗車している生徒、並列走行を見かけることがある。事故防止の観点から引き続き注意喚起をお願いしたい。
概ね良好	地域連携の取組を引き続き実施していただいたい。生徒および地域にとって、相乗効果で良い影響がある。今後も様々な分野にて活動を広げていただいたい。また、それら取組をホームページ等で積極的に情報発信していただいたい。